

学力向上に効果のある取組事例

国東市立安岐中央小学校

⑪ 小学校教科担任制の推進

取組の具体①

◆ 系統的・組織的な学習の推進

- 一人の教員が特定の教科や複数学年を担当することで、学習内容の系統性を意識して指導する。
- いろいろな教員が児童と接することで、多面的な児童理解を深め、児童の学級満足度を高める。
- 「中央小学学習規律・生活規律スタンダード」で、学習規律や生活規律の徹底を図る。
- 「放課後ちょいトーク」(毎週月曜日)「学年部会」(毎週木曜日)、を実施し、対話を通して教職員が協働しながら、授業改善や教育活動の充実に努める。

◆ 主体的・協同的な学びの推進

- 「学び合い」や「対話」を通して学びを深める学習活動を充実させる。
- 学期に1回以上、子どもが主体的に学びを進める「自由進度学習」や「ちょい見せ授業」(互見)を取り入れ、授業力向上を図る。

◆ ICTの活用

- 授業や家庭学習でAIドリルを活用し、個に応じた課題に取り組ませる。

◆ 振り返りの視点

- 子どもの思いや考えが見える・聞こえる「振り返り」の視点や方法を共有

取組の具体②

◆ 保護者との連携

○ 親子ふれあい週間

学期に2回実施し、親子で宿題、早寝、あいさつ、ノーメディア等に取り組む活動を実施。宿題確認や家庭独自の取組・生活習慣が定着し、自尊感情等が向上してきている。

◆ 外部団体の学習サポート

○ ぐんぐんタイム

2週間に1度、担任を含む複数体制で、朝の帯時間にドリル学習に取り組んでいる。丸つけは保護者や地域のボランティアが行い、教員は個別に定着できていない児童への指導を行うことができています。

○ 学びの教室

教職員OBが、希望者を対象に毎月3回放課後に学習指導を行っている。基礎基本の内容を中心に力をつけてきている。学期末に担任と情報共有を図る時間もとっている。

めざせ! 聞き方名人!

①話している人の方をみて聞く。

②自分の考えと同じところ・ちがうところを考えながら聞く。

③話の中心に気をつけて聞く。

④大事なことはメモしながら聞く。

⑤質問をしたり感想(賛成・反対)を言ったりしながら聞く。



5月 親子ふれあい週間がんばり表

親子で取り組んでください。

項目(2週間)	達成状況	達成日	達成率
宿題を確認する			
早寝(21時前)			
あいさつ(朝・夜)			
ノーメディア(1時間以上)			

※自分の行動に「いいね!」をもらえるようにしよう!

1 学校が大好き! 2 友だちや自分のよさを発揮している 3 授業で話している人に関心をもち聞いている

子ども 先生

親子ふれあい週間がんばり表

先生の名前

学びの教室開催中

